

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 理事会

2. 行事報告

- 協会・土木部会・建築部会合同ゴルフ大会
- 測量技術研修会
- 道路除排雪に関する意見交換会
- 秋田労働基準監督署と秋田市の合同安全パトロール

3. 部会・青年会の活動

- 青年会上期監査
- 建築部会（令和元年度秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会総会）
- 土木部会・建築部会上期監査

1. 定例会議

○ 理事会

10月29日(火)

理事13名が出席し理事会を開催しました。

恒例により林会長が議長に就任し、議長は監事欠席のため石塚理事と小南理事を議事録署名人に指名しました。

次第により以下のとおり会議が進められました。

《報告事項》

- ① 上期監査（青年会10/7・土木部会建築部会10/15）
- ② 建築部会 秋田市住宅・建築物耐震改修促進連絡協議会総会（10/8）
- ③ 工務委員会 測量技術研修会（10/16）
- ④ 協会・土木部会・建築部会合同ゴルフ大会（10/18）
- ⑤ 土木部会・工務委員会 今冬の除排雪について（10/23）

事務局は5項目の概要を報告し議長は補足説明を求めたところ、⑤に関連して山岡副会長より最近の豪雨災害による被害状況を鑑みて、秋田市の雨災害のハザードマップについて秋田市から説明を求めることが必要ではとの提案がありました。その結果、来年度事業計画の中で今後検討することとしました。

《その他 関係行事等の連絡》

- ① 工務委員会 労働災害防止に関する合同安全パトロール（10/29）
- ② 入札制度の検討等特別委員会（11月上旬）
- ③ 土木部会忘年会（メトロポリタン秋田 12/6）
- ④ 建築部会 新年会・新年度事業について（11月中旬）

事務局は4項目に加えて新年1月15日予定の安全祈願祭についても連絡し、これまでの経緯を参考に準備と案内を行うこととしました。

②の開催日は小南委員長に確認したところ11月18日(月)に決定しました。また、④については遅れて参加した加藤部会長に確認したところ、11月25日から29日の午前11時開会を検討、できれば27日(水)がベストとの意見でした。

次回理事会開会日を11月25日(月)に決定し、三役会を午前10時、理事会を11時に開会することに決め、午前11時30分閉会しました。

2. 行事報告

○協会・土木部会・建築部会合同ゴルフ大会

10月18日(金)

毎年恒例の合同ゴルフ大会が秋田椿台カントリークラブで開催され、会員22名が参加し行われました。

天気にも恵まれつばきとさつきの2コースから同時スタートし、ドラコン、ドラタン、ニアピンの懸ったホールもあって、参加者全員それぞれが元気一杯力を発揮しました。

表彰式・懇親会は大町の料理店に於いて開催しました。各賞の発表や協会長が持参した大吟醸酒と特別賞のご披露もあり、大変盛り上がった懇親会となりました。

新ペリア方式による成績は以下の通りでした。(敬称略)

優勝	：	金	一	雄	(株)アキケン									
準優勝	：	伊	藤	満	伊藤工業(株)									
三位	：	千	葉	利	則(株)中山組									
ベストグロ	：	佐	々	木	創	太	む	つ	み	造	園	土	木	(株)

○測量技術研修会

10月16日(水)

秋田市建設技術協会主催(金森久幸会長)の令和元年度測量技術研修会が下記により開催されました。

今年度もトラバー、レベルA、レベルB、及びポール横断の4種目に会社単位で一チームずつ参加しましたが、精度及び所要時間による総合点数でトラバーの所要時間のみがAクラスであったものの、その他はBクラスの結果でありました。

今回はトラバーとポール横断は即席チームで十分な準備が出来なかったこともあり残念な結果でした。

また、表彰式・懇談会には研修会参加者の多くが出席し、来年に向けてエールの交換とチーム力アップが図られたようであります。来年に期待します。



協会チーム優勝旗返還



レベルチームA



トラバーチーム



ポール横断



レベルBチーム

○道路除排雪に関する意見交換会

10月23日(水)

今冬の除排雪対応について、秋田市から榎岡建設部次長、須磨ゆき対策担当課長、浅野主席主査の3名が出席し、協会からは山岡土木部会長、伊藤(満)工務委員長他9名の会員が出席しました。

道路維持課浅野主席主査から資料に記載する秋田市内の除排雪業者や除排雪機械の状況、今後のスケジュール及び除排雪単価について概略説明を受けました。

その後質疑応答に入り以下の内容でした。

- 伊藤工務委員長 — 降雪状況による除雪の判断はこれまで秋田市が行なってきたが、地域の担当業者にその判断を任せてもらえないか。圧雪された状態では除雪作業が難航するため、除雪経費も掛かり増しするので。
- 秋田市 — これまでどおり市が判断を行う。
- 山岡部会長 — 今冬の排雪場として割山地区(イージス・ア・ショア対象地)は使用できるのか。
- 秋田市 — 今冬は使用できる。
- 石黒会計幹事 — 働き方改革における作業時間について、個人事業主は法の適用を受けるのか。
- 秋田市 — 個人事業主は対象にはならないため、残業時間の法適用は無い。しかし、その主旨には理解と配慮が必要と考える。
- 山岡部会長 — 今後も除排雪重機等の保有を国、県、市は継続するのか。
- 秋田市 — 緊急による除雪への対応を考慮し現在は少数の重機を保有しているが将来は解らない。

最後に今冬の除排雪作業への官民の連携を確認し午後3時15分閉会しました。

○秋田労働基準監督署と秋田市の合同安全パトロール 10月29日(火)

秋田労働基準監督署及び秋田市総務部工事検査室との合同安全パトロールに、協会の工務委員や現場関係者が参加し、秋田市立川尻小学校屋内運動場大規模改造工事及び公共下水道中央幹線築造工事(八橋本庁6丁目 秋田市処理場)の2現場について概要説明を受けた後、参加者全員が現場施設周辺や内部に入り安全管理等について視察しました。

視察後、秋田市役所本庁舎5階第2委員会室において検討会が行われ、現場の安全管理等について各代表者から感想発表がありました。

検討会の後半では秋田労働基準監督署安全衛生課伊藤地方産業安全専門官より、秋田管区内の労働災害や安全管理についての講演があり参加者全員受講しました。

3. 部会・青年会等の活動

○上期監査

10月7日(月)・15日(火)

青年会(7日)、土木部会及び建築部会(15日)の各会監事による監査を実施したところ、会計簿や領収書等の何れも適正に処理されている旨の監査報告書が提出されました。

○建築部会

10月8日(火)

(令和元年度秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会総会)

秋田市役所5階第3・4委員会室に於いて開催された協議会総会に、協会から加藤建築部会長、小玉事務局長の二名が出席しました。

協議会会長及び事務局の挨拶後、会員 11 団体は令和元年度の取り組みについて報告を行いました。当協会建築部会の取り組みについては小玉事務局から、秋田県木造住宅耐震診断士養成講習会への受講促進や、耐震工事受注者名簿への登録について協会会員に対し協力を求めリストアップしたこと報告しました。